

# 吉田中だより

令和3年11月1日  
北九州市立吉田中学校  
校長 大坪和廣

街路樹のこすえも日ごとに彩りを増し、紅葉鮮やかな季節となりました。朝夕と昼間の寒暖の差が大きいためか、体調不良を訴える生徒もいます。生活リズムを整え、服の調節や睡眠時間を十分にとって体調管理に注意が必要でしょう。

学校は、文化学習発表会も終わり、すでに2学期の折り返しを過ぎました。種々の学校行事や、対外的な取組、そして日々の学習活動についても、各学年ともそれぞれの目標に向け、一步一步確実に歩を進めております。

## ◎ 主な11月行事

日	曜	行事内容	日	曜	行事内容
1	月	専門委員会 役員改選公示 授業参観3年、8組	8	月	教育相談(16日まで)
2	火	自殺予防教室(2年) 授業参観2年、部活見学	17	水	期末考査(美国, 技・家)
4	木	学力定着度診断検査(3年) 授業参観1年、部活見学	18	木	期末考査(英音, 保体)
6	土	区内新人(卓球, バレー女子, 柔道)	19	金	期末考査(社, 理, 数) 防災訓練 給食有り
7	日	区内新人(卓球, バレー男女)			

## ◎ 主な12月行事

\*11月1, 2, 4日の授業参観は15:00~15:50

・北九州市学力・学習状況調査(1, 2年) 国、数、理、英: 12月8日(水) ・終業式: 12月23日(木)

## これからの進路関係等日程

私立高校の入試の受験料は銀行等への振込みになり、その振込み証明書を願書と一緒に、中学校に提出することになっています。公立高校の受験料は従来通り、願書等と一緒に中学校に提出です。

なお、今後の入試等の日程は次のとおりです。

- ・私立高校推薦入試(県下一斉): 1月21日(金) 発表: 1月25日(火)
- ・私立高校一般入試(北九州地区): 2月1日(火)~3日(木) 発表: 2月8日(火)
- ・公立高校推薦入試: 2月7日(月)、8日(火) 内定: 2月14日(月)
- ・公立高校一般入試: 3月8日(火)、9日(水) 発表: 3月16日(水)
- ・卒業式: 3月10日(木) ・修了式: 3月24日(木)



## ◎ 文化学習発表会 10.29

第39回文化学習発表会を10月29日(金)に開催しました。今年のスローガンは「全翔陽陽」です。今年度は、昨年度同様コロナウィルス感染対策のために展示作品を中心とした文化学習発表会となりました。全校生徒によるモザイクアートや授業で制作した美術作品、家庭科作品等が展示されました。また、2年生は晴天のグラウンドで、ボディーパーカッションコンクールを開きました。先輩から後輩へ、本校の伝統や文化をつなぎ、「前途洋々」の文化学習発表会でした。



# 体育大会 — 不撓不屈 — 10.7

～ 仲間と共に立ち向かえ

10月7日(木)午前9時、秋空のもと、保体委員長のN君の号令で始まった第39回吉田中学校体育大会の入場行進。先頭は校旗を掲げた生徒会長のO君、続いて生徒会旗そして全学年生徒による入場行進が行われました。

みこしやバランスラケット、ローハイド、旋風と、何事にも一生懸命な三年生の「七変化」。

また、ボールを運ぶひとが心を一つにしないとうまくいかない2年生の「Here we go」。向心力を上手に使いながらコーンを回るチームが勝つ1年生の「Are ready for it?」。1本のバトンを繋ぐ学級対抗リレー、全校生徒による見せて魅せる「やりらふいー」と「やってみよう」。少しにはにかみながらも全員が楽しそうに dancing。

互いに協力し、助け合い、励まし合ったそれぞれの学年競技は圧巻でした。生徒一人一人が、「走る・跳ぶ・競う・表現する」の競技に、自分の力を精一杯出し切り、競技の楽しさやすばらしさ、そして達成感・充実感を味わった秋の一日だったのではないのでしょうか。

保護者の皆様の毎日の洗濯や練習へのサポート、本番では、受付や警備等、そして温かい心からの拍手に深く感謝いたします。ありがとうございました。



- 中学に入って初めての体育大会。練習では足が痛くなったり日焼けをしたりと辛いこともたくさんあったが、今思い返してみると、皆で目標に向かって頑張ることがとても楽しかったです。
- 初めての全体練習は、「立つ」「座る」の動作が遅く何回もやり直しをしましたが、練習を重ねるごとにどんどん早くなりました。
- 小学校の頃とは全然違う体育大会で、最初はわからないことだらけだったけれど、協力することの大切さや楽しさ、全力で頑張ることのすばらしさを学びました。
- ギラギラと太陽が降り注ぐグラウンドで整列をし続けた最初の全体練習。僕は皆が揃わないその練習がかなりのストレスだった。ストレスを感じないために自分は何をすれば、だらしなくする人の分まで自分が何倍も美しく、何倍も声を出すということに気づいた。
- 静かだった運動場が皆の努力と大歓声で溢れた一日だった。開会式では、絶対に楽しんで優勝してやる!!という凄まじい熱気を感じた。体育大会を通してクラスは更に進化したなと感じた。
- 待ちに待った体育大会が始まり、私の心の中は「ドキドキ」でいっぱいだった。皆と協力することがなんとなく嬉しかったです。人と協力するっていいな。そう思えるようになりました。
- 10月には似合わぬ暑さの中の練習で疲れることが多々あった。しかし、一つ一つの取り組みが楽しくて楽しくて仕方がなくて。充実した練習はあっという間に過ぎて当日を迎えました。疲れなんて忘れてしまいました。
- 練習をするたびに皆の心がひとつになっていくのを感じました。また、何事でも身に付けるためには、「反復」「継続」「徹底」が大事だということを知りました。ダンスの後は皆の笑顔、笑顔・・・暑い、暑い練習の苦勞が吹き飛んだ一瞬。中3の最後の体育大会で

よい思い出、一生忘れられない思い出がたくさんできた。

— 生徒の感想文より抜粋 —